

編集 後記

本号の掲載論文5編のうち3編は、地域での調査研究に用いられる調査票の妥当性、または妥当性と信頼性を検証したものです。調査票を、その妥当性と信頼性を確認したうえで普及させることが、公衆衛生分野の調査研究・実践活動でも大切なことが、会員の間に認知されてきたと考えられます。他の2編は、調査が難しい、あるいは実態がまだ明らかになっていない課題をテーマにしています。このようなテーマでの調査研究の成果を発信する場として本誌が選ばれることを歓迎したいと思います。

このような好ましい変化とは別に、投稿者、特に学術論文を書き慣れていない投稿者のエチケットに、査読者・編集者を困らせる変化が起っています。それは、査読意見に対する修正を加えて論文を再投稿する著者が、査読者への手紙を、どの指摘についても、「貴重なご指摘をいただきありがとうございます。ご指摘の通りに修正しました。」とだけ書いて済ませてしまうことです。このような手紙を受け取った査読者・編集者には、著者が、査読意見をどのように解釈して、どこにどのような修正を行ったかが伝わりません。査読者・編集者は、修正箇所を探し出すために、また修正箇所の論旨を理解するために無駄な時間を費やすこととなります。

著者が、査読者への手紙で査読意見に対する対応を具体的に記載することは、査読意見に漏れなく対応したか、そしてその対応を論理的に行ったかを点検する最後の機会です。また、手紙の説明が具体的で、そこに著者の見解が書かれていれば、査読者・編集者は、効率よく再査読を行なえます。このことは、初回投稿から採用までの期間の短縮にもつながります。論文を書き慣れていない著者を指導する立場の会員は、査読意見への対応を指導する時に、査読者への手紙の書き方のエチケットも同時に指導し、是非、手紙の内容も点検してください。

(安田誠史)

次号予告 (第60巻・第6号)

特別論文

CDC に学ぶ情報モニタリングとコミュニケーション米国

CDC 訪問報告 ……………佐甲 隆, 他

公衆衛生活動報告

減量教室の講義回数を自由選択した時の効果：
体重減少、脱落者数、1年後の体重維持に着目して……………片山靖富, 他

研究ノート

わが国の肥満傾向児と痩身傾向児の出現率に対する年齢-時代-コホート効果 (1977-2006年) と2007-2016年の出現率の推計 ……小田切陽一, 他

資料

居宅介護支援専門員によって同一日に訪問サービスを頻回に必要と判断される要介護者の発現率と対象像の明確化……………成瀬 昂, 他